

松本障害保健福祉圏域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

<p>部会・プロジェクト名 第3回 権利擁護部会</p>	<p>開催日：令和3年 10月1日（金） 時間： 13:00 ～ 15:15 場所：松本市鎌田地区公民館 大会議室</p>
<p>参加者構成機関名 松本市、塩尻市、障がい者総合相談支援センター Wish、松本市社会福祉協議会、塩尻市社会福祉協議会、長野県弁護士会 ひまわり長野、松本視覚障害者福祉協会、特定非営利活動法人 ケ・セラ、事務局（中信社会福祉協会）</p>	
<p>次第 （1）アンケート集計作業 （2）アンケート集計結果の検証 （3）その他</p>	

<p>会議内容</p> <p>（1）アンケート集計作業</p> <p>アンケートの集計作業については、部会開催前に部会員に分担しそれぞれで集計を行っていただいた。事務局で各部会員の集計フォームを取りまとめ、当日集計まとめを配布した。</p> <p>○ アンケートの送付及び回収作業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの提出先が市役所で良いのかという問い合わせがあった。（松本障害保健福祉圏域自立支援協議会 権利擁護部会の名称で発送をした為）何名かの部会員の元にも問い合わせがあり、各部会員で説明を行った。また、各自で別途通知を作成し、通知と一緒にアンケート送付を行った部会員の方もいた。 ・153 通のアンケートを回収することができた。回収率が半分以上と高かった。こういった内容に対する関心は高いのではないかと感じた。 ・介護保険の施設だと自立支援協議会に対する認知度が低く、「怪しいアンケートが届いたが、回答をして良いのか」といった問い合わせがあった。送付の際に自立支援協議会についての説明が必要だったのではないかと。また、アンケート用紙にも「身元保証等に関するアンケート」のみの記載ではなく、自立支援協議会の名称が入っていた方が分かりやすく丁寧だったのではないかと感じた。 ・病院に対し訪問をしてアンケート調査の依頼を行った。このように説明等がなければ、怪しんでアンケートを回答しなかったかもしれないといった声もあった。アンケートの回答が得られないリスクもあったと思う。 <p>（2）アンケート集計結果の検証</p> <p>○ 部会員からの意見及び感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Q1 誰もいない場合には身元保証人等を求めないという回答が想像よりも多かった。そのような回答をしたところは、何かあった場合にどのような対応をしているのか知りたい。 ・Q6 成年後見人でできること、できないことの違いが進めばよいのではないかと。 ・Q6 成年後見人の割合が高い。色々な役割を求めているケースが多い。 ・Q6 緊急連絡先で相談支援専門員等に求められている。自分の事業所には1名しか相談支援専門員がおらず、火葬までとなると厳しい。そこまでの保証を1名相談支援専門員が行うのは難しい。

・障がい者施設のアンケート集計を行ったが、保護者・家族という名称で身元保証をとっている表記が多かった。障がい分野ではまだそのような発想で物事が成り立っているのかなと思った。

・Q7 病院はほとんどの回答が「はい」であったのに対し、障がい分野はほとんどが「いいえ」と、病院と施設間で周知度の差がある。

・Q9 意思決定支援のガイドラインを把握している機関が多いと感じた。

・目的に達しても成年後見人は終わりではない。

・自由記載の中に、「現在の成年後見制度は経済的な側面に偏重していると感じる。医療の同意や生活上のサポートが必要。必要な人が気軽に利用できる成年後見制度を」の部分はとても大切だと思う。今後求められてくる部分なのではないか。

・Q10 施設側の体制の都合もある。医療ケアの人は受け入れが難しい。スタッフの拡充等のまた別な大きな課題になってしまう。

・高齢者一人暮らし、親族がいない人で、身元引受人については、入院をする場合、ボランティアで関わりのある人に依頼をすることもある。アンケート調査をきっかけに対応及び改善をしていてもらいたいと思う。

○ アンケート調査まとめに対するご意見等

・病院、障害、高齢など、分野ごとに分けて集計をしてみてもよいのではないか。分野ごとの違いが明確になると思う。

・150 ものアンケートが回収でき、幹事会に出席する人たちにそれぞれ考えてもらう材料となるのではないか。集計をして終わりではなく、その先があっても良いのではないか。

(3) その他

・川上部会員、7日に県 権利擁護部会に参加をする。

・次回の部会開催日については、後日事務局より日程調整を送付して開催日を決めることになった。11月下旬～12月上旬を予定。